

授業科目 総合保健医療論	区分・教育内容		
	専門基礎分野 健康支援と社会保障制度		
授業担当者 小貫 渉 (中通リハビリテーション病院)	開講時期	単位	時間数
	中期	1 単位	15 時間
授業の目的 1. 保健医療福祉体系の中で、看護の役割と仕組みを理解できる能力を養う。 2. 専門職としての倫理的態度を習得し、医療・看護に関わる本質的問題に対する自己の考えを深める。			
授業の目標 1. 保健医療福祉体系の中での看護専門職としての役割と機能がわかる。 2. 医療・看護の質向上を図るための組織や患者の権利を擁護する方法がわかる。 3. 医療経済の基礎を理解する。			
授業概要 医療に関する様々な問題点と、社会保障制度について理解を深める。			
授業計画(進め方) 1 回目 医学・医療の歴史と現代の医療の問題 2 回目 生活環境と疾病構造の変化 3 回目 医療保険制度と医療供給体制 4 回目 社会保障制度における平等とは 5・6 回目 医療における患者の権利 (インフォームドコンセントについて) 7 回目 医療統計について 8 回目 試験			
テキスト 新体系 看護学全書 専門基礎 現代医療論 メヂカルフレンド社			
参考書・指定図書			
評価の方法 筆記試験およびレポート			